

## 経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

## ① 目指す姿と数値目標

## 企業理念

常にお客様の目線で考え、IT技術を通じて顧客の成長に貢献する。

## ② 中長期の経営戦略

## 1. 検証事業の強化

テスト自動化とAI検証技術で競合差別化。直接契約（一次請け）比率を上げ、当社裁量での高付加価値サービス提供を拡大。

## 2. 開発事業の拡大

ERP導入カスタマイズ受託開発とセキュリティ製品販売で高利益率確保。自社開発製品販売により将来の収益柱を形成。

## 3. エンジニア確保・育成

既存エンジニア育成に加え、外部から優秀なエンジニアを積極採用。内製比率上昇で事業効率化を推進。

## ③ 対処すべき課題

## ① 検証事業の品質向上と市場拡大

- ・ソフトウェア品質国際規格取得とテスト自動化推進
- ・テスト技術者の確保・教育強化
- ・安全性・操作性を重視した利用者品質テスト領域への拡大

## ② 開発事業の事業形態転換

- ・業種特化型パッケージソフトウェアのクラウド型への移行
- ・セキュリティ製品monoPackのOS対応の迅速化

## ③ 市場変化への対応

- ・IoT、AI、RPA等先端IT技術への対応体制構築
- ・サイバー攻撃対策とセキュリティ需要拡大への対応

## 面接で使えるポイント

- ・2025年3月期で検証事業が売上高の約7割を占める中、開発エンジニアのノウハウを活かしたテスト自動化で競合との差別化を実現…
- ・AIを取り入れた高度な検証技術やセキュリティ製品の自社開発販売により、将来の重要な収益柱を形成しようとしている事業戦略。
- ・直接契約（一次請け）比率を上げることで当社裁量のサービス領域を拡大し、案件継続性と高価格受注につなげる成長戦略。

証券コード 5252

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

要するに  
ソフトウェアシステムの検証サービスを主力とする  
情報通信サービス企業

主力事業・セグメント

- ・ TestingVerificat 58.7%
- ・ Development 41.3%

強み・特徴（公開データから）

- ・ －（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高  
46億円

営業利益率  
1.4%

財務健康度  
50点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 33.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収  
424万円

情報・通信業内 585位/592社

平均年齢  
36.9歳

情報・通信業内 365位/593社

平均勤続  
6.0年

情報・通信業内 326位/593社

女性管理職  
5.7%

情報・通信業内 325位/373社

男性育休  
100.0%

情報・通信業内 92位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 日本ナレッジ株式会社との業務提携に関するお知らせ

